



# みまっぱ子育て通信 第4号

2021年12月17日  
みまさか子育てカレッジ実行委員会 発行  
美作大学／美作大学短期大学部  
岡山県津山市北園町 50  
TEL 0868-22-7718  
<https://mimasaka.jp/>

## 1歳児の親子ひろば「めばえ」

今年度3度目の親子ひろば「めばえ」です。新型コロナウイルスの影響により、1歳児の子ども達と保護者の方にゆったりと過ごして頂く少人数制のひろばを開催いたしました。感染予防対策を行いながら、地域の子育て広場としての役割を担えるよう、今後も開催を計画しております。どなたでも参加できますので、また是非遊びにいらしてください。

### 「めばえ」の流れ

開催日 2021年12月17日

10時～

お部屋で自由あそび

学生の手作り玩具・木の玩具・運動遊び・クリスマス製作などを楽しもう！

10時40分～11時

学生による手遊び・クリスマスのお楽しみ

場所:美作大学本館多目的ホール

美作大学短期大学部の教員2名が常駐し、1歳児の遊び環境の中、子ども達の主体的な遊びを見守り、育児相談等に応じます。本学学生が、ボランティアで参加します。

### はぐくみ

\*このコーナーでは大学の教員が、保育の専門的視点から子育てに関するメッセージをお届けします。

子どもは身近な生活の中で環境を通して、好奇心・探究心をもって関わり、それらを生活の中に取り入れようとしています。自然に触れてその美しさや不思議さに気付いたり、身近な物や玩具に興味をもって自分なりに試したり工夫したりして遊んでいます。

今回の広場では、マットやトンネル・引き玩具などの運動遊びのコーナー、クレヨンで描く・シールを貼るなど製作遊びのコーナー、積み木やトンネルをつくる構成遊びのコーナー、風船ボールに触れて遊ぶ感触遊びのコーナーなど、1歳児の発達の特徴を踏まえて環境を構成しました。いっしょに遊んで子どもが表現する動きやしぐさ、ことばなどに寄り添ってみてください。

倉橋惣三は、彼の著書『育ての心』の中で「子どもは心もちに生きている。その心もちを汲んでくれる人、その心もちに触れてくれる人だけが、子どもにとって、有り難い人、うれしい人である…(略)…その子の今の心もちのみ、今のその子がある」と述べています。大人は子どもの遊びの方法や結果に目を向けてしまいがちですが、倉橋は目の前にいる子どもの今の気持ちに共感することが大事であるとメッセージを残してくれています。

(倉橋惣三:日本における保育・幼児教育界の先覚者,日本の「幼児教育の父」といわれています。)

次回「めばえ」開催日

2022年2月10日(木)10時～

場所:美作大学本館多目的ホール

2021年10月23日開催  
みまさか子育てカレッジ  
1歳児の親子広場「めばえ」

保護者の声

汚れを気にして思  
いっきり遊ばせるこ  
とができなかった。

すごく集中し  
て楽しんでく  
れていたの  
よかった。

下の子どもは体  
ごとダイナミック  
に遊べていてとて  
も気に入っていた  
と思います。

お姉さんたちと  
遊べるのを楽し  
みにしていたの  
で、また参加した  
いと思いました。

大胆に遊べる環  
境があって、楽し  
む様子が見られ  
たので良かったです。

フロアーいっぱい敷き詰めたボール紙の上で、体全体を使って絵具遊びができました。絵具は、小麦粉を湯で溶いたものに食紅を加えた安心なもの。

手や足、ローラーを用いて色やかたちの変化や、また不定形なかたちの出現を楽しみました。

学生の声

指を使って手形をつ  
けたり伸ばしたり  
ローラーを使って書  
いたりなどいろんな  
遊び方があっておも  
しろかった。

まだ自分で遊びを考  
えるのが難しい子ど  
もには、大学生側から  
遊び方を考えてお  
いて、提案すること  
が大事だと思った。

準備に時間がかかっ  
たが、子どもたちが  
興味津々に遊ぶ様子  
や、五感をフルに使っ  
て遊ぶ様子を見るこ  
とができ良かった。

お母さん同士、育  
児の情報交換の  
場面を見た。親同  
士の交流の場とし  
ても意義がある。

